



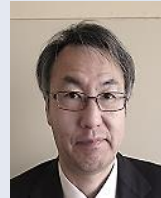
風そよぐからまつ並木

令和6年（2024年）4月26日 発行

「自走できる生徒の育成に向けて」

北海道白糠高等学校長

佐野 住夫



保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動の推進にご理解とご支援、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。これからも、町の高校として、町の活性化を図り、町に貢献できる、ひいては社会に貢献できる人材作りを続けて参ります。2024年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年度は23名の新入生を迎え、全校生徒61名でスタートしました。4月8日には、始業式、そして入学式を実施することができ、新しい年度を無事に迎えることができました喜びをかみしめるとともに、皆様のご支援、ご協力があつてこそと、感謝の気持ちを新たにいたしました。

始業式や入学式で、生徒たちに、「自分で考え、自分で判断し、自分で行動する力。自走する力」を育てよう、そう話をしました。社会に出ると、与えられたことだけやる指示待ち人間は通用しません。事の善し悪しを自分で判断し、何をすべきか、どうすればうまく進められるかを自分で考え、積極的

に自分で行動する。さらには、その行為を振り返り、反省し、次のステップへ進む。これからの先の見えない世の中をより良く幸せに生きていくためには、そういった自分で考え動く力が重要となります。生徒たちが社会に出て、持続可能な社会の創り手、担い手として有用な人材となれるよう、今年度は、生徒たちのこうした「自走力」を育成するために、様々な取組を行ってまいります。

今年度も久遠塾の講師や地域教育コーディネーター、白糠町との連携をはじめ、関係各位のご支援、ご協力をいただきながら、教職員一同、生徒の確実な成長に向けて、誠心誠意、取り組んでまいります。今年度も白糠高校への熱き応援のほどよろしくお願い申し上げます。また、学校へも足をお運びいただき、生徒たちの頑張っている様子を見ていただければ大変嬉しく存じます。

着任者紹介

教頭 原田稔朗先生

このたび、石狩南高校から赴任しました原田稔朗（はらだとしあき）と申します。

白糠高校で学ぶ生徒たちの「自走」する姿を積極的に発信することを通して、保護者や地域の皆さんが、白糠高校のことをこれまでより深く理解していただけるよう努めていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

指導部長 理科 早乙女宙士先生

稚内高校から来ました、早乙女宙士（そうとめ おきひと）と申します。稚内には10年、その前は東藻琴高校（現在の大空高校）に四年勤務していました。北海道の自然を体感出来るような土地でフィールドワークをするのが私の楽しみの1つです。釧路方面はなかなか来ることがなく、周辺散策などを楽しみに赴任してきました。白糠周辺についてもいろいろ教えていただけたら幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



教務部 数学科 堀崎裕史先生

札幌西陵高校から参りました、堀崎裕史（ほりさきゆうし）と申します。道東地方に住むのは22年振りで、非常に懐かしい気持ちを持って着任いたしました。生徒ひとりひとりが、高校生活を通して自分自身の将来について真剣に考え、そして切り開いていけるよう、一生懸命指導いたします。よろしくお願いいたします。

事務長 片岡吾郎さん

この度、北海道教育庁釧路教育局から事務長として赴任してきました、片岡吾郎（かたおかごろう）と申します。5年ぶりの学校で、学校勤務は4校目ではありますが、しばらく学校を離れているといろいろなことが変わっていて、いまだに戸惑っております。これから、事務方として、生徒のために何ができるのか、予算とにらめっこの日が続くと思います。よろしくお願いいたします。

地域・教育コーディネーター 庄子剛さん

本年から、地域・教育コーディネーターとしてお世話になります庄子剛（しょうじたけし）と申します。私は、白糠高校を卒業してから、北教大釧路に進み、長く小中学校の教員をしていました。この度、ご縁をいただき「白糠高校魅力化プロジェクト」のため、地域と白高をつなぐ役割を担うこととなりました。地域に出て、白高生のよさと頑張りを伝えます。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

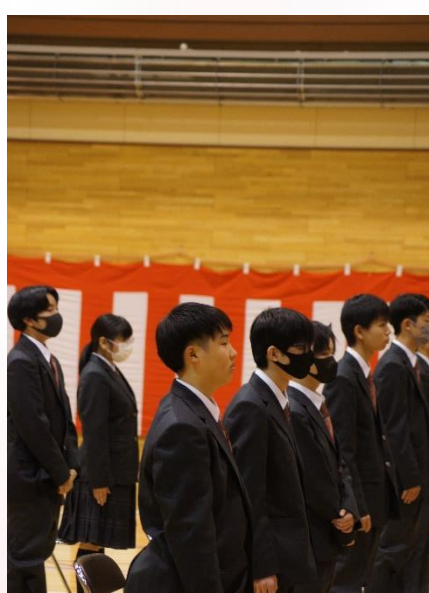
祝 入学

ようこそ、久遠の門へ

4月8日(月)の午前に令和6年度の「始業式・着任式」、午後に「入学式」が行われました。本年度は新たに5名の先生が着任し、また2名の先生が産育休から復帰しました。また、新たに地域教育コーディネーターと久遠塾の講師も紹介されました。

午後の入学式では新たに23名の白糠高生が誕生しました。これからの学校生活を有意義なものにするため、ぜひ様々なことに挑戦し、大きく成長してほしいと思います。

新たな風が入った白糠高校がさらに盛り上がっていけるよう、地域・保護者等の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



令和5年度
所得校
評価
値
欄

令和6年3月

学校名	北海道白糠高等学校 全日制課程
-----	-----------------

1 重点目標

- (1) 新学習指導要領に向けた指導と評価の実践、並びに基礎・基本の定着と学習習慣の確立に努める。
- (2) 生徒の主体的な自己調整能力を高め、望ましい基本的学習習慣の定着に努めるとともに、家庭・地域と連携しながら生徒の健康に努め、自他の生命を尊重する自らの心と他を思いやる心を保つ生徒を育成する。
- (3) スクール・ポリシーに基づいたキャリア教育を各学年、主体的に道徳を題材しながら地域の未来を創る生徒を育成する。
- (4) 健康・安全についての理解を深め、自他の生命の尊重と安全・環境への意識の向上に努める。

2 經營方針

- (1) 「スクール・ミッション」達成に向けた取組の推進
- (2) 町外への教育資源を幅広く活用し、生徒の力を最大限に引き出すプロジェクトを構築し、全国から行きたいと想いを抱く学校を目指す。
- (3) テームに趣の体制・体制の確立
- (4) 保護者や町民社会から誘導され、積極的に学校運営に参加したくなる、真に「社会に開かれた学校」とするために、効果的な情報発信や連携・協賛を推進する。
- (5) 働き方改革の推進
- (6) 図々の能力に即した業務の平準化を図り、実現できる改革を推進する。
- (7) 教職員の修磨の方策
- (8) 町外への人材の積極的な推進、人材育成シートの活用等により、教職員のキャリアアップを図るとともに、生徒に積極的な主体的な学びの姿勢を見せ、動を促す教育環境の集約を推進する。

3 自己評価結果について学校関係者評価を実施

- 自己評定の達成状況：適切な場合は「A=30点」である、「B=概ね十分な」である、「C=不十分である」、「D=改善を要する」を示す。
- その他、学校関係者評定：自己評定の適切な場合は、
（A=30点）適切な評定である、「B=概ね適切な評定である」、「C=評定がやや不十分である」、「D=改善を要する」を示す。
- その他、学校関係者評定：改善に向けた段階の適切な場合は、
（A=30点）適切な評定である、「B=概ね適切な評定である」、「C=適切な評定がやや不十分である」、「D=改善を要する」を示す。
- ※青い矢印が数値判定による自己評定結果等、黄緑い矢印が学校関係者評定結果である。

※青い部分が教職員による自己評価結果等、黄色い部分が学校関係者評価結果である。

分野 領域	重点的取り組み内容（上・中・下段） 具体的取組状況	自己評価		改善の方策	学校関係者の関与	
		達成 状況	取組の 進捗率		自己 評価	関係 者の関 与
学習指導 の改善・ 充実	基礎基本を徹底し、わかる授業の実践と興味を引き出す授業作りに努める。 生徒による授業評価アンケートの「授業がわかりやすい」「授業に興味深い」とする特長、もっと知りたいと思う項目で、肯定回答80％以上を達成。	B	B	生徒の理解力に順じ、適切な指導ができているかを振り返り、必要に応じて、複数の教員の協力して授業を行う。生徒の意欲・関心を高めるための授業展開を策定し、関心をもてるような工夫がある。また、支援が必要となる生徒への財源の力、指導のあり方について研修機会を確保していきたい。	31	31
	授業評価アンケートにおいて、上記項目で肯定回答が94.8%・81.6%と達成できている。 観点別評価での充実及び生徒の学習姿勢の確立に努める。 成績・上位層の伸び、成長不振者減少、授業評価アンケートの学習姿勢に関する項目で、肯定回答80％以上を達成。 1・3年生の成績優秀者がそれぞれ67％以上、2年生は年間を通して減少傾向にある。	29	30	生徒の中で「どのように勉強したらいいかわからない」という発言があった。日頃から、各教科で、勉強の仕方教授したり、解法や思路を出して、家庭学習の機会を増やしたりすることで、学習に取り組む姿勢を確立していきたい。	31	31
保護者・地域へ の情報発信	保護者を「地味・関係構築と交流を深め、特色ある教育活動の展開を行い、外部発信を行なう」 ホームベースアップフェス 年間7万回以上（月6千） ホームベース更新回数 90回以上（月8回） 地域交流・地域行事・小中連携推進 年間10回以上 アクセス数 毎月平均6千以上、更新回数 89回（月6.1/22） 講座1 各教科において、地味運動を継続的に実施。	3.1	30	各学年で、保護者等との面会の頻度を設けたり、コミュニティスクールの協力を得ることで、保護者等や地域との交流を深める機会を確保す。また、学校の様子や何もない日々の授業風景などを積極的にHPや学校のSNSに更新していく。また、一方で、即時的な回復や地域の放送等で情報を提供を行い、これまで以上に地域の協力を得ていきたい。	29	30
	PTA運動の活性化、推進に努める。 PTA活動参加者 保護者 各10名以上、 教職員 各10名以上。 PTA総会・役員会・学校祭観戦団・PTA研修会（そば打ち体験）の実施。参加保護者は10人以上。	B	B	絶賛的な保護者等の数も減少している中で、PTA役を中心に、研修会などに協力していただきながら、やはり、連絡先き固めていないことがあるため、連絡方法を複数の手続きとするなどにより、PTAの活性化を図りたい。また、オンライン等で行事の様子を確認し、たいに親しい気持ちで加えて欲しい。	36	34
PTA活 動の充 実化		29	29			

※学校関係者評面は学校評議員によって行う。記述部分は材料及び要約をしたものである。

学校関係者の評価は、評価平均値により次の評価基準によってA～Dの評価をしている。

例題 10 (1) $D < 23$ (2) $23 \leq C < 29$ (3) $29 \leq B < 34$ (4) $34 \leq A \leq 41$



新入生歓迎会



4月11日(木)に新入生歓迎会が行われました。学校紹介動画を見たことで白糠高校では、どのような活動をするのかを知ることができたと思います。また、部活動紹介では、各部活動の部員が作成したスライドなどを見ることでどのような活動なのか、どのくらい活動しているのかを知ることができたと思います。4月11日から2週間、各部活動の体験入部が始まります。興味がある部活があれば体験入部を試みてはいかがでしょうか？

卒業生進路先 (R5年度)

【進学】 10名

- ・釧路公立大学 経済学部 1名
- ・星槎道都大学 美術学部デザイン学科 1名
- ・釧路短期大学 幼児教育学科 1名
- ・札幌スウィーツ&カフェ専門学校 1名
- ・くしろ専門学校 1名
- ・北翔大学 生涯スポーツ学部スポーツ教育学科 1名
- ・釧路短期大学 生活科学科食物栄養専攻 2名
- ・札幌スポーツ&メディカル専門学校 1名
- ・北海道中央調理技術専門学校 1名

【就職】 10名

- ・白糠印刷株式会社 1名
- ・株式会社イチマル 1名
- ・株式会社 柳月 1名
- ・株式会社ベナレス 1名
- ・株式会社 大塚製薬工場 1名
- ・特別養護老人ホーム清和園 1名
- ・大塚食品株式会社 釧路工場 1名
- ・釧路町村会(白糠町役場) 1名
- ・自衛隊 1名
- ・地域生活支援ネットワークサロン 1名

5月の予定

- 1日(水) 身だしなみ指導
- 8日(水) 学校祭議案審議
- 13日(月)～17日(金) 公開授業週間
- 14日(火) 高体連地区壮行会
- 21日(月)～ 夏服移行期間
- 29日(水) 情報モラル教室

部活動大会日程

- 5月 6日 ソフトテニス春季大会
- 5月 9日～12日 バドミントン全道大会(函館)
- 5月 15日～17日 卓球 高体連
- 5月 21日～23日 ソフトテニス・バドミントン 高体連

発行元 北海道白糠高等学校

〒088-0323

北海道白糠郡白糠町西4条北2丁目2番地8

TEL・FAX (01547)2-2826

ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.shiranuka.hokkaido-c.ed.jp/>



HP

